



ハンドボール

4
 APR.2021
 No.609



- 「機関誌」発行終了のお知らせ
- ANA CUP 第45回日本リーグプレーオフ
- 第44回全国高等学校ハンドボール選抜大会
- 第16回春の全国中学生選手権大会



挑戦を続けた日々が、大舞台へと届くように。
諦めない気持ちと、熱い感動を、世界中へ届けるために。

ヤマト運輸はジャパンハンドボールオフィシャルパートナーです。



ヤマトホールディングスは、
東京2020オフィシャル荷物輸送サービスパートナーとして、
東京2020オリンピック競技大会を応援しています。



TOKYO 2020



ヤマトホールディングス

東京2020オフィシャル荷物輸送サービスパートナー
ヤマト運輸はヤマトホールディングスのグループ会社です



プレミアム・リゾートという選択

一戸建て住宅型有料老人ホーム



メディケアサポートHABA

2017年12月伊豆高原にオープン

12/1(金)より予約申し込み開始!

☎ 0557-51-7887 (担当 土屋・はば)

私たち株式会社ユリカコーポレーションは、お客様方へ不動産を用いたライフプランをご提案しております。自社ブランドである『YURIKA ROSE』(ユリカロゼ)シリーズや、社有物件も展開! 待望の2020年『東京オリンピック』まで、いよいよカウントダウンが始まりました。弊社も選手達と共に邁進していきますので、どうぞよろしくお願ひ致します。



私達、株式会社ユリカコーポレーションは女子ハンドボールを応援しています!!

株式会社ユリカコーポレーション

〒124-0024 東京都葛飾区新小岩1丁目37-5

TEL : 03-3525-8986 / FAX : 03-5295-8188 <http://yurika-co.jp/>





あたたかい空へ。あたらしい空へ。

ANA Inspiration of JAPAN

A STAR ALLIANCE MEMBER 

スポーツは 教えてくれた。

スポーツは教えてくれた。耐えることを。
スポーツは教えてくれた。力を合わせることを。
スポーツは教えてくれた。不可能を可能にすることを。
スポーツは教えてくれた。油断しないことを。
スポーツは教えてくれた。戦いから逃げないことを。
スポーツは教えてくれた。いちばんの敵は自分だということを。
スポーツは教えてくれた。人を思いやることを。
今こそ、スポーツから教わったことを実践する時。
ひとりひとりのスポーツマンシップが輝けば、
それは、暗いトンネルの出口を照らす光になる。
あなたの力で、
この未曾有の危機はきっと乗り越えられる。
そして来年、
世界中の友とともに、
美しく燃え盛る
ひとつの炎を
見つめよう。

**amino
VITAL**[®]

Eat Well, Live Well.

Aj
AJINOMOTO



【表紙の写真】
機関誌「ハンドボール」1号から608号の表紙の中から
100号毎の記念号、五輪、世界選手権時の号など。

CONTENTS

07 「機関誌」発行終了のお知らせ

ANA CUP 第45回日本リーグプレーオフ

08 最終順位／優勝チーム集合写真

09 個人表彰

第44回全国高等学校ハンドボール選抜大会

10 最終順位／優勝チーム集合写真

11 インタビュー：【男子優勝】県立徳山商工高校・監督 藤本靖雄

【女子優勝】名古屋経済大学市邨高校・監督 浅野清隆

12 戦評：男女決勝

13 勝ち上がり表：男子

14 勝ち上がり表：女子

第16回春の全国中学生選手権大会

15 最終順位／優勝チーム集合写真

16 勝ち上がり表：男子

17 勝ち上がり表：女子

19 【全国高等学校ハンドボール選抜大会】高校生に安心して輝ける場所を！
プロジェクト終了のご報告

19 東京2020 組合せ決定！

20 編集後記

がんばれハンドボール 20万人会「サポート会員」2・3月入会・継続会員

【北海道】小島収治【山形】五島訓二【茨城】稲吉 繁、田中 将【埼玉】高田 誠【千葉】吉田 修、窪田 優
【東京】杉山 茂、荘林康次、伊東 卓、内藤信雄、山崎貴土、徳高康弘【神奈川】坪井俊之【長野】後藤政俊
【愛知】安永光宏【三重】中村昭夫【大阪】舟崎智芳【兵庫】丸茂康子【高知】有光正憲【熊本】葦原大三、川上靖浩



熟成ニンニク抽出液・
ビタミン配合※

湧永製薬株式会社



いつも笑顔で、元気な毎日！
皆様の「元氣」を、
キョーレオピンが応援します

研究を重ねて60年
熟成ニンニク
抽出液

□ 体力が落ちてしまった
□ 風邪をひきやすい
□ 忙しくて休めない
□ 朝起きるのがつらい



お客様相談窓口 0570-666-170

「機関誌」発行終了のお知らせ

日本ハンドボール協会は、当ホームページ内で発行しておりました「機関誌」は、2021年4月号をもちまして、誠に残念ですが発行を停止、廃刊することとなりました。

同機関誌は、JHA協会の活動をお知らせする目的で、昭和35年5月に創刊。以来60年余にわたって発行してまいりました。途中、平成29年には雑誌版から、Web版へと形態を変えましたが、JHAの諸活動、日本のハンドボール界の動き、さらには世界の情勢までを、皆様にお伝えする役割を担ってきました。

しかしながら昨今、JHAホームページや公式SNSなどにより、情報提供の多様性、速報性、アーカイブ化が進んできたこともあり、機関誌発行当初の役割を終えたと判断し、廃刊することといたしました。今後は、JHAホームページや公式SNSのさらなる充実、そして近々稼働する新会員登録サイト＝マイハンドボールの活用などで、情報提供を補完してまいります。

廃刊に当たり、永年の発行をご支援くださいました広告主・ご協賛社様、ご愛読くださいました読者の皆様、そして編集・発行に精力的に携わってくださったJHA機関誌専門委員会の皆様に心よりお礼を申し上げます。

2021年4月1日

公益財団法人 日本ハンドボール協会 会長 湧永 寛仁



好評発売中

ハンドボールスキルアップシリーズ 目からウロコの ポジション別上達術

スポーツイベント・ハンドボール編集部 編著

B5判 188ページ 1,800円+税 発行元 グローバル教育出版

バックコート、サイド、ポストの3ポジションについて、それぞれの役割、求められる能力などをわかりやすく解説しているコートプレイヤー必読の一冊です。

既刊



目からウロコのDF戦術
1,800円+税

株式会社スポーツイベント TEL:03-3253-5941 ご注文はオンラインショップから→<http://sportsevent.shop-pro.jp/>

《男子最終順位》

- 優勝 豊田合成 (初優勝)
- 2位 トヨタ車体
- 3位 大崎電気
- 4位 大同特殊鋼



ANA CUP 第45回日本リーグプレーオフ

《女子最終順位》

- 優勝 北國銀行 (7年連続8回目)
- 2位 ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング
- 3位 イズミメイプルレッズ
- 4位 三重バイオレットアイリス



個人表彰
＜男子＞

＜プレーオフ表彰＞

最高殊勲選手賞	水町 孝太郎	(豊田合成)	初
殊勲選手賞	吉野 樹	(トヨタ車体)	2 回目
最優秀監督賞	田中 茂	(豊田合成)	初

＜レギュラーシーズン表彰＞

得点王	稲毛 隆人	(湧永製薬)	124 点	初
フィールド得点賞	川島 悠太郎	(北陸電力)	103 点	初
シュート率賞	出村 直嗣	(豊田合成)	0.775	初
7m スロー得点賞	杉岡 尚樹	(トヨタ車体)	35 点	初
7m スロー阻止率賞	小峰 大知	(トヨタ紡織九州)	0.345 (10/29)	初
シュート阻止率賞	加藤 芳規	(トヨタ車体)	0.392 (135/344)	初
最優秀選手賞	趙 顯章	(豊田合成)		初
最優秀新人賞	細川 智晃	(ジークスター東京)		
ベストセブン賞	元木 博紀	(大崎電気)		3 回目
	小塩 豪紀	(豊田合成)		初
	東江 雄斗	(大同特殊鋼)		4 回目
	趙 顯章	(豊田合成)		4 回目
	吉野 樹	(トヨタ車体)		3 回目
	中村 匠	(豊田合成)		初
	橋本 明雄	(豊田合成)		3 回目
ベストディフェンダー賞	小賀野 龍也	(湧永製薬)		初



個人表彰
＜女子＞

＜プレーオフ表彰＞

最高殊勲選手賞	大山 真奈	(北國銀行)	初
殊勲選手賞	川村 杏奈	(ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング)	初
最優秀監督賞	荷川取 義浩	(北國銀行)	7 回目

＜レギュラーシーズン表彰＞

得点王	藤井 紫緒	(大阪ラヴィッツ)	109 点	2 回目
フィールド得点賞	秋山 なつみ	(北國銀行)	93 点	初
シュート率賞	永田 美香	(北國銀行)	0.831	初
7m スロー得点賞	吉田 起子	(オムロン)	43 点	3 回目
7m スロー阻止率賞	白石 さと	(オムロン)	0.438 (7/16)	初
シュート阻止率賞	板野 陽	(イズミメイプルレッズ)	0.464 (218/470)	初
最優秀選手賞	板野 陽	(イズミメイプルレッズ)		初
最優秀新人賞	秋山 静香	(イズミメイプルレッズ)		
ベストセブン賞	秋山 なつみ	(北國銀行)		2 回目
	團 玲伊奈	(三重バイオレットアイリス)		2 回目
	近藤 万春	(イズミメイプルレッズ)		初
	藤井 紫緒	(大阪ラヴィッツ)		8 回目
	佐々木 春乃	(北國銀行)		3 回目
	板野 陽	(イズミメイプルレッズ)		2 回目
	永田 美香	(北國銀行)		初
ベストディフェンダー賞	堀川 真奈	(イズミメイプルレッズ)		初



第44回全国高等学校ハンドボール選抜大会



写真提供：JHA/ スポーツイベント・ハンドボール

最終順位【男子】

- 優勝：県立德山商工高等学校（山口県）※初優勝
準優勝：大阪体育大学浪商高等学校（大阪府）
3位：県立国分高等学校（鹿児島県）
神戸国際大学附属高等学校（兵庫県）

最終順位【女子】

- 優勝：名古屋経済大学市邨高等学校（愛知県）
※12年ぶり3回目の優勝
準優勝：昭和学院高等学校（千葉県）
3位：宣真高等学校（大阪府）
佼成学園女子高等学校（東京都）



写真提供：JHA/ スポーツイベント・ハンドボール

インタビュー

【男子優勝】 県立徳山商工高校・監督 藤本靖雄

昨年は新型コロナの影響で中止、事実上初出場での初優勝。今のお気持ちは一率直に嬉しくてたまりません。

今日の決勝戦、最終的には41点取れた徳山商工の強さ、ズバリ何か一

選手一人一人が、本当にハンドボールが好きでこの大会に懸ける気持ちがすごく強く、それが結果に表われたのだと思う。

特に非常に打点の高いシュートがインパクトあった一

バックプレイヤー3人はものすごく能力が高く、それがウリだったのでうまく決まってくれて本当に良かった。

今年はあまり練習もできなかったと思うが、一番大変だったのは一

練習試合を組んでも中止になったり、来られなくなったりして、選手もモチベーションを保ちながら練習を続けるのは難しかったと思う。

次は夏のインターハイ、全国の高校が目標とする学校になるがどのように戦っていききたいか一

初めての優勝なのでこれからどのように進めていけば良いかわからない部分もあるが、選手も私も保護者もみんな、次に向けて気持ちを切り替えて新しい取り組みができれば良いと思っている。

最後に周南市、徳山県の皆さんに一言メッセージを一

大会期間中に多くの方々からメッセージをいただき、今大会は無観客開催だったが、見守られているという温かい気持ちで乗り切ることができた。本当にありがとうございました。

【女子優勝】 名古屋経済大学市邨高校・監督 浅野清隆

今大会を振り返って一

一回戦から接戦で苦しい試合の連続だったが、その中で生徒たちがよく成長したと思う。

決勝のポイントは一

相手速攻に対する戻り、バックチェックをとにかく徹底するよう指示した。

立ち上がりからリードを奪う展開かと思ったが、そこからの流れは一

退場で苦しくなる場面が多かった。

昨年から今年にかけてイレギュラーなことが多くあったが、選手たちはどのように過ごしていたか一

いろいろな制限があり、練習試合もできない中で、単独のチームで地道にいろいろなチームを想定して練習してきた。

これからインターハイ、国体があるが、選手たちが一番成長した部分は一

この大会で6試合経験できたのは大きい。一回戦、二回戦で学んだことが最後に出せたと思う。

6連戦、体力的には選手たちはどうだったか一

厳しかったとは思いますが、コロナ禍でもしっかり走り込みはしてきたので、それが活きたと思う。

これからの国体、インターハイに向けて、応援してくれた方へのメッセージを一

たくさんの方に支えられてきた。それに応えられるように、インターハイでも結果を出したい。

OSAKI



mind

豊かな明日を切り開く、大崎マインド。

限られた資源だから、有意義に使っていききたい。

命あるものたちが共存する地球だから、

快適な環境を守っていききたい。

計測・制御の専門メーカーとして時代をリードする大崎は、

ユニークな発想と探究心で省エネ、省力化機器など、

つねに技術革新をこころがけています。

大崎電気工業株式会社

本社 〒141-8646 東京都品川区東五反田2-10-2 東五反田スクエア TEL.(03)3443-7171 (代表)



戦評■男子決勝

徳山商工 41 (19-15, 22-17) 32 大阪体育大浪商

共に初優勝を賭けた徳山商工高と大体大浪商との決勝戦は、立ち上がり大体大浪商・下川がカットインなどで先制すれば、徳山商工・姉ヶ山が豪快なミドルで応酬、互角の展開で試合は進む。先に主導権を握ったのは徳山商工。10分から保科、河村、姉ヶ山の3連打で怒涛の5連取、10-6とする。大体大浪商も土岐、坂井、和田の3連取で追上げるが、25分から3連続失点を喫し、12-19と7点差をつけられる苦しい展開。それでも28分からの2分間で安達、和田らで3連取、15-19として前半を終了する。

後半開始早々、竹下の連打、首藤の連続サイドで8点にリードを広げた徳山商工が優位に試合を進める。連続得点で差を詰めたい大体大浪商だったが、徳山商工の堅い守りと強力な攻撃に、取ってもすぐに取り返される展開のまま時間が経過していく。最後まで安定した地力を発揮した徳山商工が大量リードを保ち続け、41-32で本大会初優勝を遂げた。



写真提供：JHA/スポーツイベント・ハンドボール



写真提供：JHA/スポーツイベント・ハンドボール



写真提供：JHA/スポーツイベント・ハンドボール

戦評■女子決勝

昭和学院 22 (11-13, 11-13) 26 名古屋経済大学市邨

初戦から勝ち上がり、6連戦となった両チーム、しかし疲労を感じさせないハツラツとしたプレーを見せる。先手を取ったのは名経大市邨、水谷の7mT、山口、関の3連続得点を挙げる。すかさず昭和学院はタイムアウトを取り、落ち着きを取り戻し、吉田が初得点を挙げる。しかし、名経大市邨は素早い戻りで昭和学院得意の速攻を防ぎ、杉浦、白木の連打でまたもや3連取、7-2と主導権を握る。両チームのGK（昭和学院・近藤、名経大市邨・榎本）が好セーブを連発するも、昭和学院は2度の連取に成功し、前半は名経大市邨の2点リードで折り返した。

後半開始直後、昭和学院は相手退場の間に尾関、吉田、中村で4連取、8分過ぎに15-14と逆転に成功する。すかさず名経大市邨が連取で再逆転すると、昭和学院が追いつく息詰まる攻防が続く。しかし、14分過ぎから立て続けに7mTを得た名経大市邨は水谷がぎっちり決めて勝ち越し、その後も関の連打などで21-16と再びゲームの主導権を握る、と23分からも3連取でリードを7点に広げる。粘る昭和学院は26分過ぎから4連取で意地を見せるも、最後は水谷が豪快にミドルを叩き込んだ名経大市邨が勝利をつかんだ。

名経大市邨は、第32回大会以来12年ぶり3回目の戴冠。



写真提供：JHA/スポーツイベント・ハンドボール



写真提供：JHA/スポーツイベント・ハンドボール

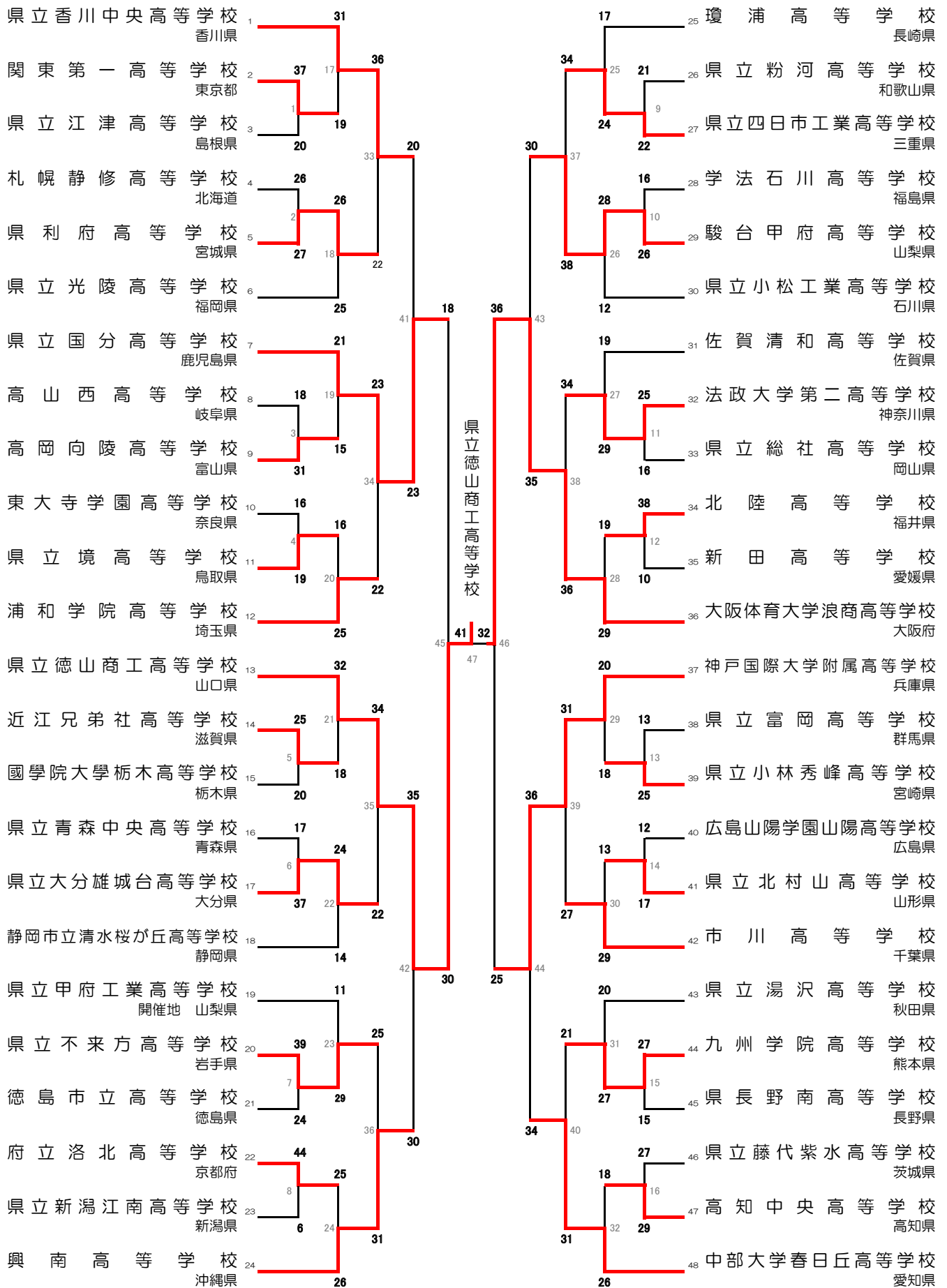


写真提供：JHA/スポーツイベント・ハンドボール

令和2年度 第44回全国高等学校ハンドボール選抜大会（関東：山梨県）

男子

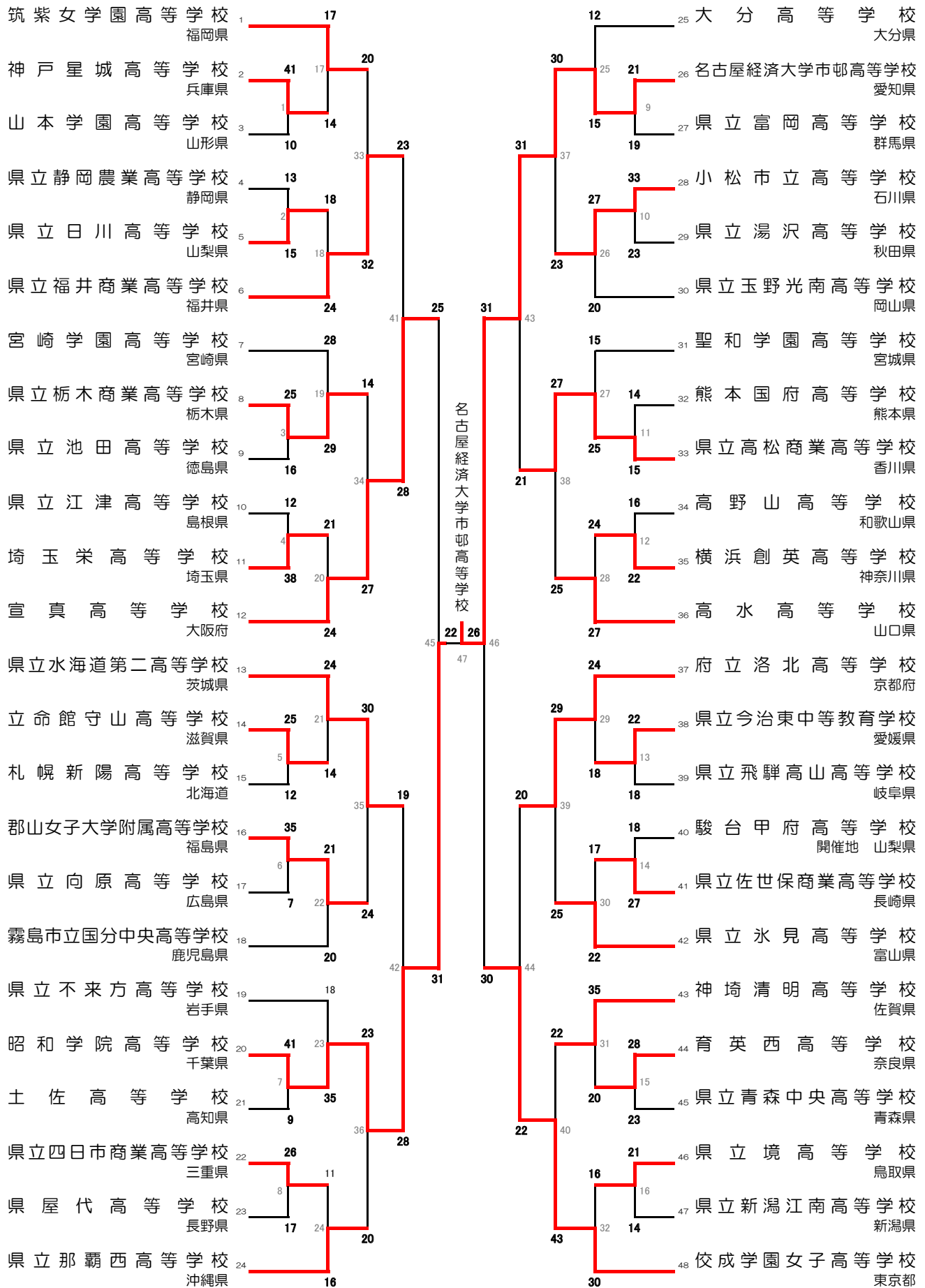
2021.3.24~29



令和2年度 第44回全国高等学校ハンドボール選抜大会（関東：山梨県）

女子

2021.3.24~29



第16回春の全国中学生選手権大会



写真提供：JHA/ スポーツイベント・ハンドボール

最終順位

【男子】

- 優勝：氷見市立北部中学校（富山県）
- 準優勝：土浦市立土浦第三中学校（茨城県）
- 3位：東久留米市立西中学校（東京都）
京田辺市立大住中学校（京都府）



写真提供：JHA/ スポーツイベント・ハンドボール



写真提供：JHA/ スポーツイベント・ハンドボール



写真提供：JHA/ スポーツイベント・ハンドボール



写真提供：JHA/ スポーツイベント・ハンドボール

最終順位

【女子】

- 優勝：東久留米市立西中学校（東京都）
- 準優勝：大阪貝塚ジュニアクラブ（大阪府）
- 3位：氷見市立西条中学校（富山県）
氷見市立十三中学校（開催地・富山県）



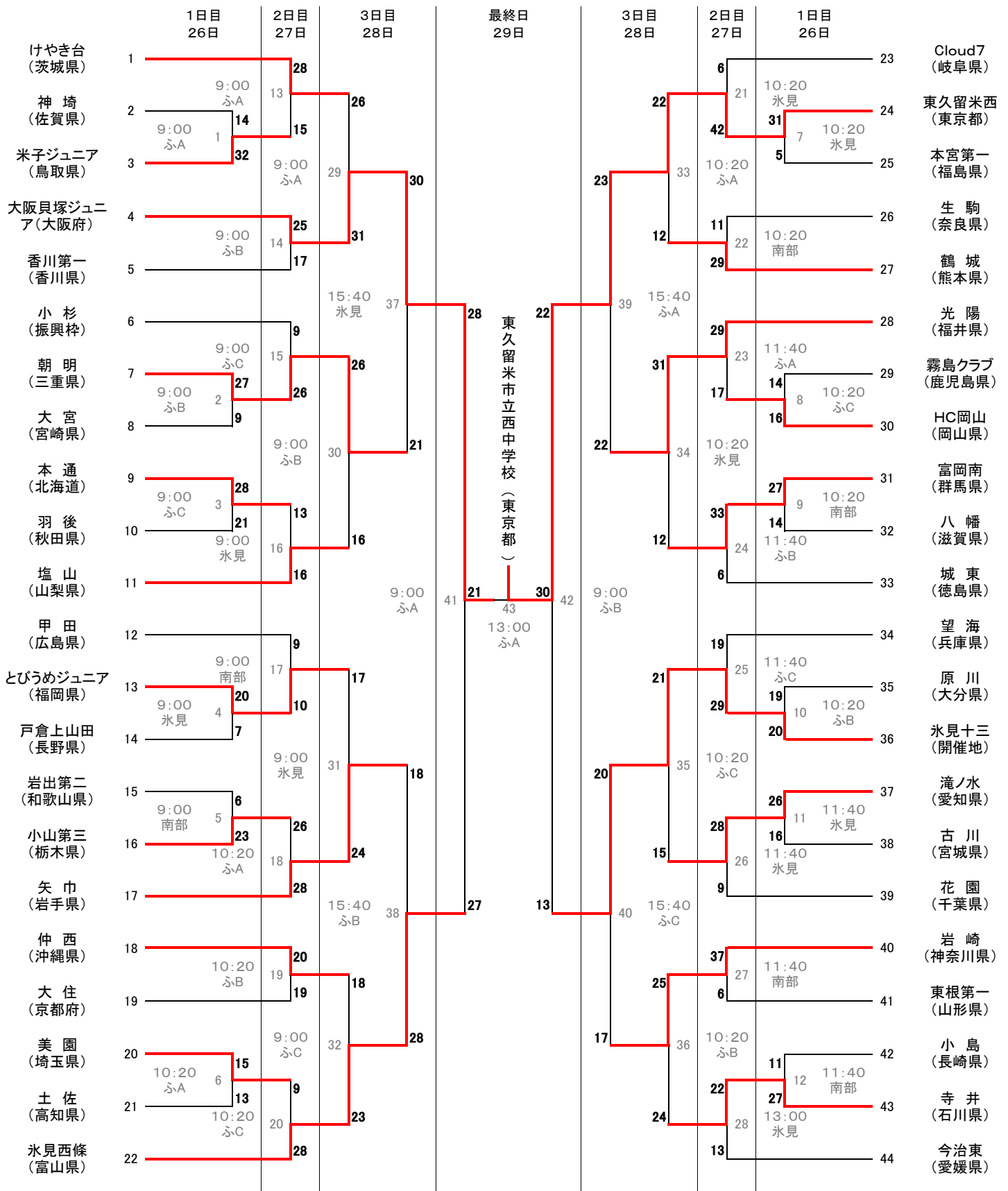
写真提供：JHA/ スポーツイベント・ハンドボール

第16回春の全国中学生選手権大会

第16回春の全国中学生ハンドボール選手権大会 男子トーナメント表(45チーム)

	1日目 26日	2日目 27日	3日目 28日	最終日 29日	3日目 28日	2日目 27日	1日目 26日	
HC岡山 (岡山県)	1	24				20	24	吉塚 (福岡県)
矢巾 (岩手県)	2	28	29		35	22	25	水見西條 (開催地)
SGHC (兵庫県)	3	29	23		26	13	26	土浦第三 (茨城県)
浦添 (沖縄県)	4	28	30		28	34	27	綾南 (香川県)
HC栃木 (栃木県)	5	22	22		23	16	28	鳥居本 (滋賀県)
水見北部 (富山県)	6	27	38	25	40	28	29	成田 (宮城県)
豊中第三 (大阪府)	7	22	20	24	29	24	30	メーヴェン釧路 (北海道)
富士HC (静岡県)	8	13	26	27	21	22	31	朝明 (三重県)
桐蔭学園 (神奈川県)	9	21	31	26	35	19	32	上 (奈良県)
祝吉 (宮崎県)	10	28	14	27	28	17	33	隼人 (鹿児島県)
土佐 (高知県)	11	26	14	25	27	25	34	戸塚 (埼玉県)
郡山第一 (福島県)	12	29	42	44	43	36	35	大住 (京都府)
境港第二 (鳥取県)	13	32	20	27	27	26	36	板津 (石川県)
堀川 (振興梓 富山県)	14	29	20	26	27	27	37	甲田 (広島県)
岩出 (和歌山県)	15	12	20	23	23	36	38	若松 (千葉県)
日宇 (長崎県)	16	26	33	19	26	33	39	鶴城 (熊本県)
富岡西 (群馬県)	17	23	23	19	41	27	40	尾花沢 (山形県)
羽後 (秋田県)	18	12	39	23	41	28	41	城南 (山梨県)
神埼 (佐賀県)	19	13	14	19	29	32	42	大分 (大分県)
ブレスド名古屋Jr (愛知県)	20	23	39	19	20	37	43	Cloud7 (岐阜県)
城東 (徳島県)	21	19	35	23	20	37	43	屋代 (長野県)
東久留米西 (東京都)	22	43	19	23	22	29	44	新居浜東・南・西・中 荻・川東(愛媛県)
光陽 (福井県)	23	18	18	23	20	20	45	

第16回春の全国中学生ハンドボール選手権大会 女子トーナメント表(44チーム)





FIND YOUR WINNING COLOR

ジブンの勝ち色を見つけよう



NEW

アシックス イージーオーダーシステム

約 **330億** 通り

こだわりの
一足を作ろう!

HANDBALL SHOES
EASY ORDER SYSTEM



【全国高等学校ハンドボール選抜大会】高校生に安心して輝ける場所を！

プロジェクト終了のご報告

まずは、山梨県高体連専門部の皆様をはじめとする実行委員会の皆様のおかげで、大きな事故もなく、第44回全国高等学校ハンドボール選抜大会が大成功に終わりましたことをご報告いたします。関係者の皆様の頑張りに改めて敬意を表したいと思います。本当にありがとうございました。

山梨県の実行委員会の皆様をはじめとする全国の関係者の熱い想いに後押しされて、全試合ライブ配信のためクラウドファンディングに挑戦いたしました。募集期間2週間という短い期間でしたが、ALL or Nothing方式で退路を断ち、絶対成功させるんだという気持ちで取り組みました。

とても不安いっばいな状況でスタートしたのですが、そんな不安を吹き飛ばすかのように、全国の都道府県協会、高体連専門部、日本リーグでプレーする選手の皆さん、選抜大会に出場する・しないに関係なく育成年代のハンドボーラーの父兄の皆さん、OB・OGの皆さん、などなどハンドボールに関わるあらゆる方から情報の拡散、ご支援をいただくことができました。またご支援だけでなく温かい激励の言葉をいただき、選手たちだけでなく私たちも勇気をもらいました。

その結果、プロジェクト開始から3日足らずで初期目標を達成することができました。改めてハンドボールファミリーのチカラを感じました。本当にありがとうございました。

選手達は私たちの期待をはるかに上回るハツラツとしたプレーで初日から面白い試合を見せてくれました。そして全会場で全試合のライブ配信も大きなトラブルなく行うことができました。

Player!のテキスト速報に加え、JHLTVでおなじみの動画時代！の映像をコラボさせた配信で、単なる動画配信にとどまらず、応援の熱を共有できる配信ができたのではないかと考えております。今回の動画配信のスキームはこの大会だけのものではなく、今後のハンドボールの主要大会で動画配信するためのモデルケースにしていきたいと考えています。

























皆さまからご支援頂いた資金は、全額テキスト速報と動画配信の費用（総額610万円）に使用させて頂きました。第二目標設定により当初予定していた日本協会からの拠出金が減額となりました。今後、主要大会で動画配信を継続的に実施していくための財源としていきます。

ご寄附いただいた方にはお礼状、大会報告書をお送りさせていただきます。

大会報告書では大会の結果とあわせて会場の雰囲気などをお伝えできればと考えております。ただ今、編集作業中ですので、今しばらくお待ちください。5月末を目途にお届けさせていただく予定です。

東京2020 組合せ決定！

4月1日にスイス・バーゼルにある国際ハンドボール連盟（IHF）本部内で東京2020抽選会が行われ、下記のように組合せが決定しました。

【男子】				【女子】			
グループA		グループB		グループA		グループB	
ノルウェー (NOR)		デンマーク (DEN)		オランダ (NED)		スペイン (ESP)	
フランス (FRA)		スウェーデン (SWE)		モンテネグロ (MNE)		ロシアOC (ROC)	
ドイツ (GER)		ポルトガル (POR)		ノルウェー (NOR)		ハンガリー (HUN)	
ブラジル (BRA)		日本 (JPN)		日本 (JPN)		スウェーデン (SWE)	
スペイン (ESP)		エジプト (EGY)		韓国 (KOR)		フランス (FRA)	
アルゼンチン (ARG)		バーレーン (BRN)		アンゴラ (ANG)		ブラジル (BRA)	

男子は、世界選手権2019、2021と連覇しているデンマーク、世界選手権2021準優勝のスウェーデンと同組です。

女子は、世界選手権2019熊本優勝のオランダ、同4位のノルウェー、アジア最強のライバル・韓国と同組です。

編集後記

昭和 35 年 6 月に創刊された本誌は、その歴史を積重ね数えて今号 609 号で一区切りとなります。私はこの間、1998 年より機関誌発行担当を始めて以来、あっと言う間の 20 数年が経過しました。思い起こせば 2006 年 2 月、前編集委員長北村氏の突然の訃報に接し、2007 年 4 月から委員長を引受けることになりました。毎月の編集作業会議は、当方からの原稿作成依頼を快く引き受けて戴いた執筆者の方々、乱雑な初稿原稿を毎回整理戴いた編集委託会社の創文企画様、並びに最終校正に尽力戴いた編集委員会メンバー各位等、機関誌に関わる関係者のご支援を得て続けることが出来ました。

この場をお借りして改めて感謝申し上げます。有り難うございました。 機関誌専門委員長 近久紀人

今年度末の今号で、機関誌委員を卒業させて戴く事になりました。日本協会事業に関わりましたのも、大学卒業後機関誌委員になったことです。以来、50 年弱に亘って日本協会の各事業に関わらせて戴きましたが、最後がまた機関誌委員であったことは因縁深く思われます。

機関誌委員会では、故北村善夫君が印象深く思い出されます。北村君は本当にハンドボールが大好きで、審判活動の傍ら、機関誌活動にも積極的に関わってくれました。彼を思い出しますと本当に涙が出る思いです。彼のような活動が、本当に日本のハンドボールを支えて来たと思います。彼の活動には、本当に頭の下がる思いです。

ハンドボールのコアにはゲームがあるのは間違いがないと思いますが、その発展を考えると、周辺の充実が必須であることは間違いありません。特に若い人たちの力とアイデアは大きく寄与すると思っています。これからは、若い人たちを支えることを心がけつつ卒業です。 機関誌専門委員 村松 誠

編集後記は 600 号記念 (2020.03) 以来となります。

現在我々は COVID-19 によって活動が制限された日常を送っている。もちろんハンドボールも例外ではない。

機関誌におけるこの 1 年間の変化として多くの寄稿を掲載したことがある。

これらの原稿はハンドボール関係者にとって貴重なリソースであり、有益な情報であった。

スポーツ全般 3 題：「感謝の気持ちを育てる指導」

「スポーツにおけるビッグデータ・AI の活用」

「体罰は根絶できるか」

これらはスポーツのみならず、我々の社会生活や経済活動に役立つ、示唆に富むものである。

ハンドボール関連 4 題：「発掘委員会」

「コロナ禍のハンドボール事情 in ノルウェー」

「スロベニア留学で感じたこと」

「ブレスド名古屋 Jr. ハンドボールクラブ」

いずれも執筆者の熱さ、ハンドボールを愛する心があり、勇気づけられるものであった。

今までご愛読いただいた皆様、制作でご指導いただいた関係者の方々に衷心から感謝申し上げます。

機関誌専門委員 菊地知男

編集後記

機関誌を今までお読み頂いた多くの方々、また作成にご協力を頂いた多くの方々に感謝を申し上げる。思い起こせば、北村善夫前編集長のお通夜の会場で、機関誌委員方々から誘われて委員となったのが15年前。会社の勤務後に都内で開催される編集会議には、なかなか仕事の都合で参加できなかったことが残念でならない。昨年からのコロナ禍で行えなくなったが、今後の機関誌はどうあるべきか、どのような情報を発信すべきかなど、編集会議で委員の皆さんと、会議後の会食を含め熱く議論した頃がとても懐かしく感じられる。しかし、再び熱い議論を交わすことなく、残念ながら任期終了となった。

新しい生活様式が浸透する中で、スポーツ活動の環境にも大きな影響があった。しかし、この困難な状況は初めてではないと思う。日本のハンドボール界も、戦後の日本の荒廃の中から愛好者、関係者の方々の熱意により協会が発足した。そして活動が発展したことによって機関誌も発刊された。我々も先人たちに負けない熱意を持ち続ければ克服できるのではないかと。いつの日か、日本のハンドボール界の活動が以前よりも活発になり、さらに発展した日が来ることを祈念する。

機関誌専門委員 川村浩一

機関誌の編集に8年間携わらせていただきました。読者としては高校生のときに初めて目にし、普段の身の回りでは、ハンドボールを知っている人やプレーしている人とはあまり多く出会えませんが、この機関誌を通して、日本・世界各地の「ハンドボール仲間」の現状を知ることができていました。編集委員としては、この「ハンドボール仲間」のつながりをサポートすることができたのであれば幸いです。私自身は今のハンドボールの情報を編集していく際に、これまでの歴史を振り返ることができたことが大きな財産だったと感じております。これからも皆様に時にはハンドボールの歴史＝機関誌を手にとらせていただければと祈っております。

機関誌専門委員 山田盛朗

バックナンバーをひもとけば、先達の情熱や当時の喜怒哀楽が蘇る。ハンドボールとの接点を失っても、読めばハンドボールの今が分かる。機関誌はそのような役割を担っていたのではないのでしょうか。

機関誌の歴史は、有名無名問わぬプレーヤーとそれを支える人たち、幾多のハンドボール好きの熱意の結晶だと思います。

私自身は弱小校出身の何者でもないハンドボール好きの一人に過ぎず、機関誌専門委員とは言いながら大した貢献も出来なかった身ではありますが、最後(?)に恥ずかしげもなく機関誌を礼賛・歴代編集者の皆様に敬意を表し、編集後記とさせていただきます。

機関誌専門委員 小林弘樹

多彩なフィールドで、フロンティアを目指しています。

大同特殊鋼の素材は、暮らしや産業を支える多彩な製品や部品に使われています。
私たちはこれからも、素材の力で新たな価値創造に貢献していきます。

DAIDO STEEL GROUP
Beyond the Special



外からは見えませんが、骨のある会社です。

 大同特殊鋼